

令和 6 年度 動物実験に関する現況調査票

奈良県立医科大学

2025 年 7 月

## I. 動物実験に関する組織

機関長	学長 細井 裕司		
事務担当者	研究推進課 研究基盤推進係		
同 連絡先	TEL 0744-22-3051	FAX	e-mail
動物実験委員会	所 属		カテゴリー*
委員長	基礎医学系 分子病理学		①
委員	基礎医学系 微生物感染症学		①
委員	基礎医学系 生理学第二		②
委員	基礎医学系 発生・再生医学		②
委員	臨床医学系 消化器・総合外科学		①
委員	看護学 臨床病態医学		①
委員	教養 哲学		③
委員	先端医学研究支援機構		②
委員	新キャンパス・施設マネジメント課		

- ① 動物実験等に関して優れた識見を有する者  
 ② 実験動物に関して優れた識見を有する者  
 ③ その他、学識経験を有する者

## II. 機関における動物実験の概要

## 1. 動物実験を行う主たる研究分野

- 医歯薬学分野  畜産・獣医学分野  
 生物科学分野  理工学分野  
 その他（ ）

## 2. 年度ごとに使用・飼養した実験動物の種類と概数

動物種	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度	
	使用数	飼養数								
マウス	14,634	6,325	17,081	7,120	17,309	6,385	19,495	5,632	13,817	7,019
ラット	1,732	278	1,339	169	832	196	983	258	753	259
ハムスター	75	27	130	0	176	0	0	0	0	0
モルモット	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ウサギ	38	0	0	0	12	18	4	21	38	29
イヌ	3	6	1	5	5	0	0	0	0	0
サル	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0
ブタ	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0

( R7年 3月 31日 現在)

## 3. 年度ごとの承認された動物実験計画数

動物実験計画数	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	257件	248件	290件	223件	128件

## 4. 年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数

教育訓練受講者数	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	129人	121人	459人	123人	104人

## 5. 実験動物飼養保管施設(施設)の現況

施設の総数：	1箇所	施設の総延べ床面積**：	<input type="checkbox"/> 300㎡未満	<input checked="" type="checkbox"/> 300㎡以上
--------	-----	--------------	---------------------------------	--

施設の名称	管理者の職・氏名	実験動物管理者の職・氏名 (関連資格・経験年数)	動物種	最大飼養頭数 (概数)
動物実験施設	教授 國安 弘基	講師 米田 明弘	マウス	17,660
			ラット	1,305
			ハムスター	108
			ウサギ	84

## 施設の所在地

所在地	施設の名称
奈良県橿原市四条町 840	動物実験施設

## 6. 動物実験に関する情報公開

当該情報の公開場所 (URL) : <a href="https://www.narmed-u.ac.jp/university/kenkyu-sangakukan/sentanigaku/dobutsujikken/dobutsujikken.html">https://www.narmed-u.ac.jp/university/kenkyu-sangakukan/sentanigaku/dobutsujikken/dobutsujikken.html</a>
---

## 7. 国立大学法人動物実験施設協議会又は公私立大学実験動物施設協議会入会の有無

<input type="checkbox"/> 国立大学法人動物実験施設協議会会員
<input checked="" type="checkbox"/> 公私立大学実験動物施設協議会会員 (会員番号 : 12-081 )
<input type="checkbox"/> その他(上記の会員ではない)

8. 自己点検・評価報告書の作成に際して自己点検・評価事項チェック票での確認

URL : <http://www.m-kenshou.org/>

■ 行った

9. 特記事項

(動物実験に関連した、機関の特徴や特殊事情)

本学は平成 2 年（1990 年）に奈良県立医科大学動物実験指針を定め、動物実験委員会による実験の審査・承認を行ってきた。

平成 22 年度および令和 3 年度には自己点検評価に関する外部検証（国立大学法人動物実験施設協議会および公私立大学実験動物施設協議会、日本実験動物学会）を受けた。